

会 議 記 録

会議名称		中央区保健所運営協議会	記録作成年月日 記録作成者	令和6年2月29日 五所尾 葉子
開催年月日		令和6年2月14日（水）午後7時00分～7時50分		
開催場所		中央区保健所2階大会議室		
出席者	委員名	杉野敬一、西井京子、竹内聡美、木村暢孝、寺田香織、小川勝、阿部千博、川名信一、井上龍太、小村真理、塚本和隆、高橋伸治、篠原禎子、田中寛子、森田俊秀、志村昌孝		
	事務局	保健所長、生活衛生課長、健康推進課長、日本橋保健センター所長、生活衛生課職員2名		
傍聴者		なし		
配布資料		資料1 食中毒等の発生状況について 資料2 地域ねずみ防除促進事業の充実について 資料3 すくすく歯科相談の実施について 資料4 帯状疱疹ワクチン任意予防接種費用の一部助成について 資料5 新型コロナワクチンの特例臨時接種終了に伴う受付業務等について 資料6 晴海保健センターの設置について 中央区保健所運営協議会次第 委員名簿 座席表 中央区保健所運営協議会条例		
会議次第		1. 開会 2. 保健所長あいさつ 3. 委員及び職員紹介 4. 会長選出 5. 職務代理者の指名 6. 議題 7. 閉会		
審議・検討の経過		1 生活衛生課長から開会のあいさつ 2 保健所長によるあいさつ 3 生活衛生課長が委員及び職員を紹介 4 生活衛生課長が出席委員数及び協議会の成立を報告 5 委員の推薦により杉野敬一委員を会長を選出 6 会長が竹内聡美委員を職務代理者に指名 7 会長が会議の公開・傍聴について事務局に確認 8 生活衛生課長が会議の公開、傍聴可能であることと合わせ会議資料や議事		

	<p>録を公開する旨報告</p> <p>9 会長が傍聴希望者の有無を確認</p> <p>10 生活衛生課長が傍聴希望者はいないことを報告</p> <p>11 生活衛生課長が配布資料を確認</p> <p>12 会長が事務局に配布資料の説明を事務局に求める</p> <p>13 生活衛生課長、健康推進課長が配布資料について説明</p> <p>14 質疑応答</p> <p>15 会長が事務局からの連絡事項の有無を確認</p> <p>16 生活衛生課長が事務局からの連絡事項はないことを報告</p> <p>17 会長が閉会のあいさつ</p>
発言者	発言内容
	(資料説明についての質疑応答)
会長	食中毒について、営業停止期間が3日や7日などがあるが、どうやって決めるのか。
生活衛生課長	営業停止期間は原則7日間で、一定の要件に該当した場合に、そこから減算される期間が要綱で決まっている。例えば、生ガキによるノロウイルスは、原因物質が特定されており、広げる恐れがなく全て廃棄されていることが確認できたため、営業停止期間は3日間に減算された。
委員	<p>すくすく歯科相談について、歯科医師会が事業が始まるという話を聞いたのが10月、骨子が決まったという話を聞いたのが1月だった。人員の派遣等もあり短期間では非常に厳しい。予算が通るかわからなかったということだが、せめて情報共有をさせていただきたかった。</p> <p>晴海保健センターについて、4月から開設するという事で歯科医師会も人員を派遣しなくてはならないが、非常に遠い。月島の分が晴海に移るため、一年間に歯科医師を80人くらい派遣しなくてはならないが、地域をまたがないことが前提であるようなので、もう少し臨機応変に考えていただきたい。</p>
健康推進課長	すくすく歯科相談について、先生方にご相談させていただくのが急になってしまい申し訳ない。晴海保健センターについて、個別の事情は対応させていただくが、基本的にはその地域の方はその地域の保健センターで対応することをご理解いただきたい。今後の事業の進め方は引き続きご相談させていただければと思う。
保健所長	新規の事業は、先生方をはじめ地域の皆様方に様々なご協力をいただけないと実行できないものなので、今後も情報共有の機会を活用し、様々なご意見を役立てていきたい。晴海保健センターでの健診についても、ご協力いただく方の利便性は今後の課題として検討していきたい。
会長	带状疱疹ワクチンについて、4月1日からということだが、いつまでやると

	いうのは決まっていないのか。
健康推進課長	現時点で終了時期については定めていない。
委員	帯状疱疹ワクチンについて、女性の方がなりやすいという話を聞くが、男女の割合を教えてください。
健康推進課長	手元に男女比の資料を持ち合わせておらず申し訳ないが、発症のしやすさや症状の出方に男女と違いはないと思われる。
委員	地域ねずみ防除促進事業の充実について、町会として行政にお願いをしてきたことなので、継続してこの事業を続けていただけることは大変ありがたく思っている。エリア全体で取り組まないと効果が出ないことであるため、今後ともよろしくお願いします。
生活衛生課長	令和元年度に一年限りで町全体で取り組んでいただいて、ねずみの生息数を減らすことができた。ただ一回限りの取り組みだと元に戻ってしまうため、継続していくことが非常に重要である。区の補助を活用しながら対策を続けていただけるような施策をつくったので、引き続きよろしくお願いします。